

佐谷神社 秋の祭典 護摩供養

10月18日(日)、秋の祭典 護摩供養(佐谷区文化財保存会主催)が佐谷神社で行われました。

護摩供養とは、神仏を供養し、除災招福を祈る儀式です。護摩木に無病息災や家内安全などの祈願を託し、護摩の火で煩惱や一切の苦を焼き尽くしました。

最後は参加者が裸足になり、燃え残った護摩の火の上を祈願しながら歩く、火渡り行が行われました。



第一小学校校区で通学合宿を実施!

9月27日(日)から10月1日(木)にかけて、須恵町初のすこやか通学合宿(実行委員長 丸山祥男さん)が大島原公民館において実施されました。合宿は4泊5日で、児童22人(男子10人、女子12人)が参加しました。

通学合宿とは、子どもたちが地域の協力を得ながら、公民館などの施設で寝泊りし、買い物や炊事など身の回りのことや、学習などを自分たちの力で、集団で学校に通う体験活動です。

おやじの会(第一小学校男子保護者)を中心に、校区コミュニティ役員と各区長が実行委員に加わり、親離れ体験、生活体験、交流体験を目的として取り組まれました。この合宿を通し、さまざまな生活体験のほか、異年齢に対する思いやりの心、家庭や地域の人たちに感謝する心などを体験することができました。



食事を準備する子どもたち

稲永張美さん 自治功労者表彰

10月6日(火)、須恵町自治功労者表彰が行われました。自治功労者表彰とは、町の政治、経済、文化などの町政振興に寄与し、町民の模範と認められる行為があった人を顕彰する制度です。

教育長、収入役、副町長を歴任され、長年にわたり地方自治の振興に尽力された稲永張美さんがこの度表彰され、町長から表彰状が贈られました。



みなぎる緊張感 かるた大会

10月18日(日)、第34回子どもかるた大会(子ども会育成会連絡協議会主催)があおば会館で行われ、小中学生218人が参加しました。

記憶力、集中力、マナーなどが求められるこの競技。静まり返った独特の雰囲気の中で、吟者の声を集中して聴き、札を取って競いました。

大会結果は次のとおりです。(2位まで)

●小学生の部

Aコート ①一番田 C ②大島原 A

Bコート ①甲植木 B ②城山 B

Cコート ①甲植木 E ②乙植木 A

●中学生の部 ①甲植木 ②城山

●ベストマナー賞 上須恵分館



吟者の声に集中、かるたを見つめる子どもたち

学びながら健康づくり

9月27日(日)、いきいきコミュニティ史跡めぐりウォーキングが行われ、43人が参加しました。

このウォーキングは、地域に残る史跡を巡って歴史を学び、より深く地域のことを知ることと、歩くことで健康な体を作ることを目的として開催されました。

今回は、皿山公園から岳城の山頂を巡るコースが設定され、参加者たちは、守母神社の来歴や高島居城の歴史などについて学芸員の解説を聞き、「須恵町の歴史」に触れることができました。



岳城山頂での説明

秋の恒例 すこやか秋祭り開催

10月11日(日)、第15回すこやか秋まつり(すこやかコミュニティ主催)が、須恵第一小学校で行われ、今年もたくさんの方で賑わいました。

ステージでは、幼稚園児のダンスや小学生のよさこいなどの演目が披露されたほか、毎年恒例になっている、須恵第一小学校の先生や関係者で結成されたバンド「STC(Sue Teacher Club)」が今年も登場しました。先生たちの普段とは違う姿を見た子どもたちからは、大きな歓声があがっていました。



STCによる演奏